



# プロスタントマンが迫真の演技 「自転車交通安全教室」で自転車事故を再現!

5月28日、29日の両日、小・中学生と高齢者等を対象に「自転車交通安全教室」が開催され、28日は佐渡中等教育学校の生徒およそ400人、29日は佐和田中学校の生徒と河原田小学校・二宮小学校の児童、老人クラブ会員などおよそ500人が参加しました。

この教室は、JA共済連と新潟県警が連携して実施しているもので、佐渡市では今回が初めての開催となりました。

交通事故の怖さを知ってもらうため、映画やドラマの撮影で活躍しているプロのスタントマンが、実際に起こった自転車事故を再現しました。

自転車の手放し運転や蛇行運転などの

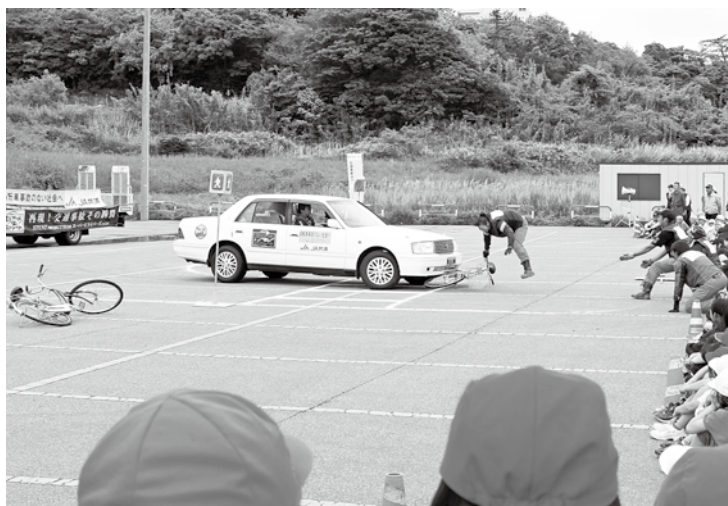


大型トラックの左折による自転車巻き込み事故の再現

無謀運転による事故や、交差点での一時停止による衝突事故、傘差し運転や二人乗り運転による事故などが目の前で再現されると、生徒たちからは驚きの声があがり、事故の恐ろしさを感じているようでした。

佐渡では、佐渡ロングライドや佐渡国際トライアスロンなどのスポーツイベントで、多くの自転車が走る機会があります。また、夏休みを迎えると、子どもたちが自転車に乗る機会も増えてきます。

自動車の運転ではもちろん、自転車も「車両」の仲間だということを忘れず、交通ルールを守って、事故の防止につとめましょう。



自動車の死角による自転車の見落として起こった事故の再現